

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和5年度矢部川正常流量検討業務
業 務 概 要	<ul style="list-style-type: none"> ・計画準備 1式 ・資料収集整理 1式 ・河川環境の把握 1式 ・河川区分の設定 1式 ・項目別必要流量検討方針の設定 1式 ・項目別必要流量の検討 1式 ・維持流量の設定 1式 ・水利流量の設定 1式 ・正常流量の検討 1式 ・正常流量設定に向けた今後の調査・検討方法の提案 1式 ・報告書作成 1式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 筑後川河川事務所長 吉田 大 久留米市高野1丁目2番1号
契 約 年 月 日	令和 5年 9月27日
契 約 業 者 名	(株) 建設技術研究所
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市中央区大名2-4-12
契 約 金 額	30,129,000円(税込み)
予 定 価 格	30,129,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	矢部川水系
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 5年 9月28日
履 行 期 間 (至)	令和 6年 3月22日
備 考	

契 約 理 由 書

1. 業務件名 令和5年度矢部川正常流量検討業務
2. 履行場所 矢部川水系
3. 契約の相手方 住 所：福岡市中央区大名 2-4-12
会社名：株式会社建設技術研究所 九州支社
電 話：092-714-2211
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、矢部川水系を対象に将来の正常流量設定に向けた検討の一環として、現時点の知見をもって、正常流量の検討を行うものである。なお、既往の検討結果を踏まえ、「正常流量検討の手引き(案)(平成19年9月国土交通省河川局河川環境課)」に基づき実施するものとする。

2) 業務の内容

計画準備1式、資料収集整理1式、河川環境の把握1式、河川区分の設定1式、項目別必要流量検討方針の設定1式、項目別必要流量の検討1式、維持流量の設定1式、水利流量の設定1式、正常流量の検討1式、正常流量設定に向けた今後の調査・検討方法の提案1式、報告書作成1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を30者が入手(ダウンロード)し、4者から参加表明書が提出され、4者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち4者を技術提案書の提出者として選定し、技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の実施手順における工程計画の工夫、かつその他における有益な代替案等に関する記載されていること、及び評価テーマの「矢部川の正常流量設定にあたっての留意点について」に対する技術提案について、与条件との整合性について、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

筑後川河川事務所 河川環境課長